

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2018年8月1日現在)

<自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階	備考
JTZ-951 (enarodustat)	腎性貧血 /経口	HIF-PH阻害	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	国内:Phase3 海外:Phase1	自社品 鳥居薬品と共同開発
JTE-052 (delgocitinib)	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用 *アトピー性皮膚炎 /外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	国内:Phase3	自社品 *鳥居薬品と共同開発
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外:Phase2	自社品
JTT-251	2型糖尿病 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素(PDH)を活性化し、高血糖を是正する	海外:Phase1	自社品
JTE-451	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	RORγ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外:Phase1	自社品
JTT-751 (クエン酸第二鉄水和物)	鉄欠乏性貧血 /経口	経口鉄剤	鉄が消化管から吸収され、体内で赤血球中のヘモグロビンの成分として使用され、鉄欠乏性貧血を改善する	国内:Phase3	導入品 (Keryx Biopharmaceuticals社) 鳥居薬品と共同開発 効能追加

(注) 開発段階の表記は投薬開始を基準とする

<導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	(適応:メラノーマ術後補助療法/dabrafenibとの併用) 欧州(BRAF V600遺伝子変異陽性)申請中
抗ICOS抗体	MedImmune社	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	
JTE-052	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
JTZ-951	JW Pharmaceutical社	HIF-PH阻害	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時(2018年5月1日)からの変更点

<自社開発品>

- ・ JTK-351:開発中止
- ・ JTS-661:開発中止
- ・ JTT-751:国内Phase3へ移行

<導出品>

- ・ trametinib:
Novartis社 Tafinlar® (dabrafenib) /Mekinist® (trametinib) 併用療法
BRAF V600E/K遺伝子変異陽性悪性黒色腫(メラノーマ)の術後補助療法治療薬適応につき、米国における製造販売承認取得を公表(2018年4月30日)

(その他進捗状況)

- ・ trametinib:
Novartis社 Tafinlar® (dabrafenib) /Mekinist® (trametinib) 併用療法
BRAF V600E遺伝子変異甲状腺未分化がん治療薬適応につき、米国における製造販売承認取得を公表(2018年5月4日)
ノバルティス ファーマ株式会社 タフィンラー® (dabrafenib) /メキニスト® (trametinib) 併用療法
BRAF遺伝子変異陽性悪性黒色腫(メラノーマ)の術後補助療法治療薬適応につき、国内における製造販売承認取得を公表(2018年7月2日)